

教育・保育、及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みについて

1 量の見込みの基本的な考え方 …【参考資料 1 P16～23 二】

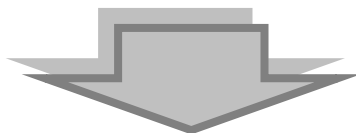
子ども・子育て支援法 第 61 条（市町村子ども・子育て支援事業計画）

◆市町村子ども・子育て支援事業計画において定める事項（量の見込み関係）

○子ども・子育て支援事業計画には、次の事項を記載しなければならない。

教育・保育提供区域ごとの各年度の

- ① 教育・保育の必要量の見込み
- ② " の提供体制の確保の内容、実施時期
- ③ 地域子ども・子育て支援事業の事業ごとの必要量の見込み
- ④ " の事業ごとの提供体制の確保の内容、実施時期



★内閣府より平成 26 年 1 月 20 日「市町村子ども・子育て支援事業計画における『量の見込み』の算出等のための手引き」（ニーズ調査票の『必須項目』を元に具体的な量の見込みを算出するための手引き）が示された。

※国の手引きは、市町村子ども・子育て支援事業計画における量の見込みの標準的な算出方法を示すもの

2 全国共通で「量の見込み」を算出する項目

（１）教育・保育関係（４区分）

種別	対象		該当する施設
教育標準時間認定	1 号（3-5 歳）	専業主婦（夫）家庭 就労時間短家庭	認定こども園・幼稚園
保育認定①	2 号（3-5 歳）	共働きだが幼稚園利用 のみの家庭	幼稚園
保育認定②		共働き家庭等	認定こども園・保育所
保育認定③	3 号（0-2 歳）	共働き家庭等	認定こども園・保育所 地域型保育

(2) 地域子ども・子育て支援事業関係 (13事業) …【参考資料1 P54～55 別表第三】

No.	事業	事業の概要	量の見込み
1	一時預かり事業	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間において、認定こども園、幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点その他の場所において、一時的に預かり、必要な保育を行う事業	ニーズ調査結果を活用して算出
2	延長保育事業	保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において、認定こども園、保育所等において保育を実施する事業	
3	地域子育て支援拠点事業	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業	
4	放課後児童クラブ（学童保育）	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室、児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業	
5	ファミリー・サポート・センター事業	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業	
6	子育て短期支援事業	保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な保護を行う事業（短期入所生活援助事業（ショートステイ事業））及び夜間養護等事業（トワイライトステイ事業））	
7	病児・病後児保育事業	病児について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等する事業	
8	利用者支援事業	子ども又はその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する事業	（箇所数）
9	妊婦健康診査	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業	実績等に基づいて推計
10	乳児家庭全戸訪問事業	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業	
11	養育支援訪問事業	養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業	
12	実費徴収に係る補足給付を行う事業（新規）	保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を助成する事業	
13	多様な主体の参入促進事業（新規）	特定教育・保育施設等への民間事業者の参入の促進に関する調査研究その他多様な事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等の設置又は運営を促進するための事業	

3 量の見込みの考え方 《子ども・子育て支援法に基づく基本指針（案）より》

（１）教育・保育 …【参考資料１ P17～19 ２（一）】

量の見込みについては、市町村子ども・子育て支援事業計画を作成しようとするときにおける当該市町村に居住する子ども及びその保護者の教育・保育の利用状況及び利用希望把握調査等により把握する利用希望を踏まえて作成すること。

具体的には、教育・保育の利用状況及び利用希望を分析し、かつ評価し、参酌標準を参考として、次に掲げる区分ごとに、それぞれ次に掲げる必要利用定員総数を定める。

区分／（１）１号（３～５歳 教育標準時間認定）

（２）２号（３～５歳 保育認定）

（３）３号（０歳、１～２歳 保育認定）

（２）地域子ども・子育て支援事業 …【参考資料１ P22 ３（一）】

量の見込みについては、市町村子ども・子育て支援事業計画を作成しようとするときにおける当該市町村に居住する子ども及びその保護者の地域子ども・子育て支援事業に該当する事業の利用状況及び利用希望把握調査等により把握する利用希望を踏まえて作成すること。

具体的には、例えば一時預かり事業の量の見込みについては、現行の一時預かり事業に加え、幼稚園における預かり保育の利用状況や利用希望を踏まえるなど、地域子ども・子育て支援事業に該当する事業の利用状況及び利用希望を分析し、かつ評価し、参酌標準を参考として、事業の種類ごとの量の見込みを定めるとともに、その算定に当たっての考え方を示すこと。

4 アンケート結果からの具体的算出方法

量の見込みの標準的な算出方法

作業① 推計児童数と潜在家庭類型をクロスし家庭類型別児童数を算出



作業② 家庭類型別児童数と利用意向率等をクロスし量の見込みを算出



※アンケート結果から

Step 1 家庭類型による区分

ひとり親や保護者の就労状況（及び今後の就労希望）によって、家庭類型を算出する。

Step 2 保育の必要性による分類

【Step 1】で分類した家庭類型のうち、「A. ひとり親」及び「B. フルタイム×フルタイム」の家族は、「保育の必要性あり」に分類する。

家庭類型のうち、「D. 専業主婦（夫）」及び「F. 就労なし×就労なし」の家族は、「保育の必要性なし」に分類する。

家庭類型のうち、C及びEの「パートタイム」について、就労時間に応じ、「保育の必要性あり」の家族と「保育の必要性なし」の家族に分類する。

《家庭類型の種類》

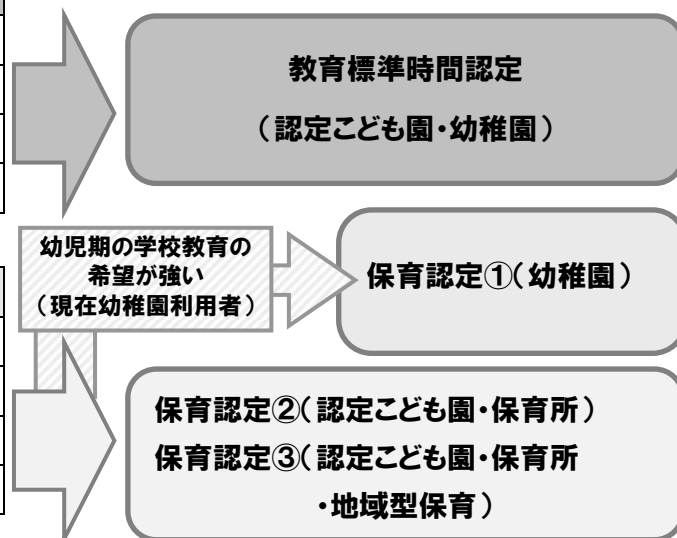
タイプ / 父母の有無と就労状況	タイプ / 父母の有無と就労状況
タイプA / ひとり親家庭	タイプD / 専業主婦（夫）
タイプB / フルタイム×フルタイム	タイプE / パート×パート（双方が長）
タイプC / フルタイム×パート（長）	タイプE' / パート×パート（いずれかが短）
タイプC' / フルタイム×パート（短）	タイプF / 無業×無業

母親 父親		③パートタイム就労 ④育休・介護休業中		⑤現在は就労していない ⑥就労したことがない
		就労時間：長	就労時間：短	
①フルタイム就労 ②育休・介護休業中		タイプC	タイプC'	タイプD
		タイプC	タイプC'	タイプD
③パートタイム就労	就労時間：長	タイプE	タイプE'	タイプD
④育休・介護休業中	就労時間：短	タイプE'	タイプE'	タイプD
⑤現在は就労していない		タイプD	タイプD	タイプF
⑥就労したことがない		タイプD	タイプD	タイプF

《家庭類型と認定区分の関係》

タイプ	父母の有無と就労状況
タイプC'	フルタイム×パート（短）
タイプD	専業主婦（夫）家庭
タイプE'	パート×パート（いずれか短）
タイプF	無業×無業

タイプ	父母の有無と就労状況
タイプA	ひとり親家庭
タイプB	フルタイム×フルタイム
タイプC	フルタイム×パート（長）
タイプE	パート×パート（双方が長）



※パートタイム（長）：就労時間が「月 120 時間以上」の人と「下限時間～120 時間」の人の一部

※パートタイム（短）：就労時間が「月下限時間未満」の人と「下限時間～120 時間」の人の一部

※下限時間＝各自治体における保育の必要性の認定の下限時間（月 48～64 時間の間で市町村が定める時間）
御殿場市では「64 時間」と設定しました。

《御殿場市の場合》

0歳～就学前

	現在			潜在	
	実数	割合		実数	割合
タイプA ひとり親	32	4.0%	⇒	32	4.0%
タイプB フルタイム×フルタイム	206	25.7%		237	29.5%
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	121	15.1%		124	15.4%
タイプC' フルタイム×パート（月64時間未満）	48	6.0%		83	10.3%
タイプD 専業主婦（夫）	391	48.7%		320	39.9%
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	1	0.1%		2	0.2%
タイプE' パート×パート（いずれかが64時間未満）	2	0.2%		3	0.4%
タイプF 無業×無業	2	0.2%		2	0.2%
全体	803	100.0%		803	100.0%

「量の見込み」における区分に従い、0歳／1・2歳／3～5歳に区分する。

0歳

	現在			潜在	
	実数	割合		実数	割合
タイプA ひとり親	3	1.8%		3	1.8%
タイプB フルタイム×フルタイム	50	29.2%	⇒	61	35.7%
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	11	6.4%	⇒	15	8.8%
タイプC' フルタイム×パート（月64時間未満）	1	0.6%	⇒	4	2.3%
タイプD 専業主婦（夫）	105	61.4%	⇒	86	50.3%
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	0	0.0%	⇒	1	0.6%
タイプE' パート×パート（いずれかが64時間未満）	0	0.0%	⇒	0	0.0%
タイプF 無業×無業	1	0.6%		1	0.6%
全体	171	100.0%		171	100.0%

1・2歳

	現在			潜在	
	実数	割合		実数	割合
タイプA ひとり親	8	3.5%		8	3.5%
タイプB フルタイム×フルタイム	57	24.9%	⇒	65	28.4%
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	38	16.6%	⇒	38	16.6%
タイプC' フルタイム×パート（月64時間未満）	4	1.7%	⇒	12	5.2%
タイプD 専業主婦（夫）	122	53.3%	⇒	106	46.3%
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	0	0.0%	⇒	0	0.0%
タイプE' パート×パート（いずれかが64時間未満）	0	0.0%	⇒	0	0.0%
タイプF 無業×無業	0	0.0%		0	0.0%
全体	229	100.0%		229	100.0%

3歳～就学前

	現在			潜在	
	実数	割合		実数	割合
タイプA ひとり親	21	5.2%		21	5.2%
タイプB フルタイム×フルタイム	99	24.6%	⇒	111	27.5%
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	72	17.9%	⇒	71	17.6%
タイプC' フルタイム×パート（月64時間未満）	43	10.7%	⇒	67	16.6%
タイプD 専業主婦（夫）	164	40.7%	⇒	128	31.8%
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	1	0.2%	⇒	1	0.2%
タイプE' パート×パート（いずれかが64時間未満）	2	0.5%	⇒	3	0.7%
タイプF 無業×無業	1	0.2%		1	0.2%
全体	403	100.0%		403	100.0%

Step 3 潜在家庭類型別児童数の算出

【Step 2】で分類した家庭タイプの割合に各年度の推計児童数を乗じて、潜在家庭類型別の児童数を算出する。

推計児童数は、住民基本台帳人口（平成 21～25 年：3 月 31 日時点）を基に、各年の変化率の平均を利用したコーホート変化率法※により、将来の児童数を推計したもの。

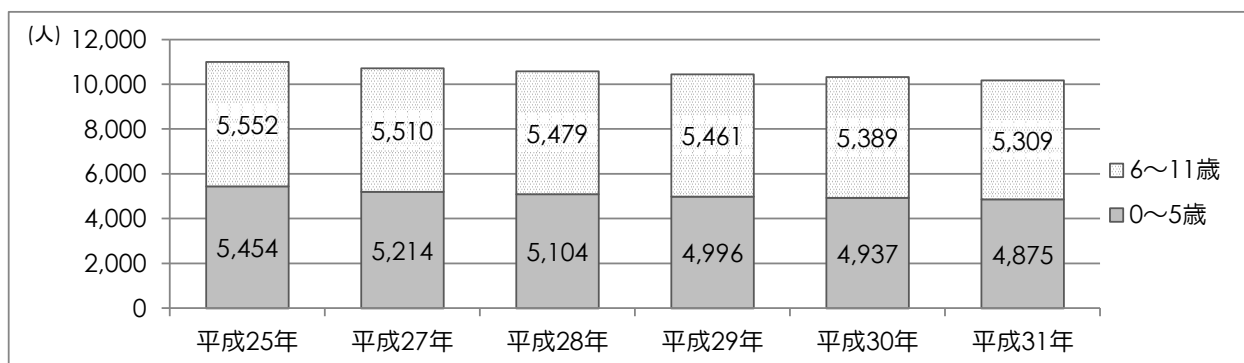
※コーホート変化率法とは・・・

過去における実績人口の動勢から「変化率」を求め、それに基づき将来人口を推計する方法。今回の推計は、平成 27 年度から 5 年間の、比較的近い将来の人口であり、近い過去及び推計対象となる近い将来にも特殊な人口変動が予想されないため、特殊な変動要因を想定せずに、現状に近い形で推移を想定し、上記の手法により推計しています。

《推計人口・児童数（御殿場市）》

	実際人口	将来推計値				
	平成25年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
0～14歳	13,684	13,513	13,391	13,203	13,019	12,846
15～64歳	57,374	57,010	56,896	56,889	56,901	56,947
65歳以上	18,260	19,562	20,114	20,574	20,984	21,305
総 数	89,318	90,085	90,401	90,666	90,904	91,098

	実際人口	将来推計値				
	平成25年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
0歳	830	818	801	788	780	768
1歳	855	858	834	817	804	795
2歳	919	853	865	841	824	811
3歳	929	857	848	860	836	819
4歳	955	906	849	840	852	829
5歳	966	922	907	850	841	853
0～5歳 小計	5,454	5,214	5,104	4,996	4,937	4,875
6歳	913	949	914	899	843	834
7歳	911	954	944	910	895	839
8歳	908	903	948	938	904	889
9歳	931	899	898	942	932	899
10歳	940	891	888	888	931	921
11歳	949	914	887	884	884	927
6～11歳 小計	5,552	5,510	5,479	5,461	5,389	5,309
0～11歳 合計	11,006	10,724	10,583	10,457	10,326	10,184
（総人口比）	12.3%	11.9%	11.7%	11.5%	11.4%	11.2%



≪潜在家庭類型別児童数の算出（平成31年度）（1）平日日中の教育・保育≫

0歳家庭のみ

	a:推計児童数(人)		b:潜在家庭類型(割合)		c:家族類型別児童数
タイプA ひとり親	768	×	0.018	=	13
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.357	=	274
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）		×	0.088	=	67
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）		×	0.006	=	4

1・2歳家庭のみ

	a:推計児童数(人)		b:潜在家庭類型(割合)		c:家族類型別児童数
タイプA ひとり親	1,606	×	0.035	=	56
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.284	=	456
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）		×	0.166	=	266
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）		×	0.000	=	0

3歳～就学前家庭のみ

	a:推計児童数(人)		b:潜在家庭類型(割合)		c:家族類型別児童数
タイプA ひとり親	2,501	×	0.052	=	130
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.275	=	689
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）		×	0.176	=	441
タイプC' フルタイム×パート（月64時間未満）		×	0.166	=	416
タイプD 専業主婦（夫）		×	0.318	=	794
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）		×	0.002	=	6
タイプE' パート×パート（いずれかが64時間未満）		×	0.007	=	19
タイプF 無業×無業		×	0.002	=	6

Step4 量の見込み（暫定値）の算出

【Step3】で算出した潜在家庭類型別児童数に「利用意向率」を乗じて、「量の見込み」を算出する。

※利用意向率：ニーズ調査で「日常的に幼稚園・保育施設等を利用したい」と回答した者の割合

《量の見込み（暫定値）の算出（平成31年度）（1）平日日中の教育・保育》

0歳家庭のみ

①<3号認定>（認定こども園及び保育所＋地域型保育）

	c:家庭類型別児童数		d:利用意向率(割合)		e:ニーズ量(人)
タイプA ひとり親	13	×	1.000	=	13
タイプB フルタイム×フルタイム	274	×	0.934	=	256
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	67	×	1.000	=	67
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	4	×	1.000	=	4

1・2歳家庭のみ

①<3号認定>（認定こども園及び保育所＋地域型保育）

	c:家庭類型別児童数		d:利用意向率(割合)		e:ニーズ量(人)
タイプA ひとり親	56	×	0.857	=	48
タイプB フルタイム×フルタイム	456	×	0.873	=	398
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	266	×	1.000	=	266
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	0	×	0.000	=	0

3歳～就学前家庭のみ

①<1号認定>（認定こども園及び幼稚園）

	c:家庭類型別児童数		d:利用意向率(割合)		e:ニーズ量(人)
タイプC' フルタイム×パート（月64時間未満）	416	×	0.925	=	385
タイプD 専業主婦（夫）	794	×	0.969	=	770
タイプE' パート×パート（いずれかが64時間未満）	19	×	1.000	=	19
タイプF 無業×無業	6	×	1.000	=	6

②<2号認定>（幼稚園）

	c:家庭類型別児童数		d:利用意向率(割合)		e:ニーズ量(人)
タイプA ひとり親	130	×	0.381	=	50
タイプB フルタイム×フルタイム	689	×	0.145	=	100
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	441	×	0.239	=	105
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	6	×	0.000	=	0

③<2号認定>（認定こども園及び保育所）

	c:家庭類型別児童数		d:利用意向率(割合)		e:ニーズ量(人)
タイプA ひとり親	130	×	0.619	=	81
タイプB フルタイム×フルタイム	689	×	0.846	=	583
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	441	×	0.761	=	335
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	6	×	1.000	=	6

推計結果（暫定値）＜平成 31 年度＞

1. 教育・保育

0歳家庭のみ

①＜3号認定＞（認定こども園及び保育所＋地域型保育）

	推計児童数	ニーズ量
	人	人
タイプA ひとり親	768	13
タイプB フルタイム×フルタイム		256
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）		67
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）		4
全体	768	341

【注】上記の児童数「全体」は、0歳児人口総数であり、他の家族類型の児童も含まれる。（以下同様）

1・2歳家庭のみ

①＜3号認定＞（認定こども園及び保育所＋地域型保育）

	推計児童数	ニーズ量
	人	人
タイプA ひとり親	1,606	48
タイプB フルタイム×フルタイム		398
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）		266
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）		0
全体	1,606	713

3歳～就学前家庭のみ

①＜1号認定＞（認定こども園及び幼稚園）

	推計児童数	ニーズ量
	人	人
タイプC' フルタイム×パート（月64時間未満）	2,501	385
タイプD 専業主婦（夫）		770
タイプE' パート×パート（いずれかが64時間未満）		19
タイプF 無業×無業		6
全体	2,501	1,179

②＜2号認定＞（幼稚園）

	推計児童数	ニーズ量
	人	人
タイプA ひとり親	2,501	50
タイプB フルタイム×フルタイム		100
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）		105
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）		0
全体	2,501	255

③＜2号認定＞（認定こども園及び保育所）

	推計児童数	ニーズ量
	人	人
タイプA ひとり親	2,501	81
タイプB フルタイム×フルタイム		583
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）		335
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）		6
全体	2,501	1,005

2-1. 時間外保育事業

	推計児童数	ニーズ量
	人	人
タイプA ひとり親	4,875	50
タイプB フルタイム×フルタイム		355
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）		79
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）		0
全体	4,875	485

2-2. 放課後児童健全育成事業

<低学年>

	ニーズ量
	人日
タイプA ひとり親	95
タイプB フルタイム×フルタイム	524
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	282
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	6
全体	908

<高学年>

	ニーズ量
	人日
タイプA ひとり親	41
タイプB フルタイム×フルタイム	346
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	151
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	0
全体	538

2-3. 子育て短期支援事業（ショートステイ）

	推計児童数	ニーズ量
	人	人日
タイプA ひとり親	4,875	0
タイプB フルタイム×フルタイム		0
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）		0
タイプC' フルタイム×パート（月64時間未満）		0
タイプD 専業主婦（夫）		0
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）		0
タイプE' パート×パート（いずれかが64時間未満）		0
タイプF 無業×無業		0
全体	4,875	0

2-4. 地域子育て支援拠点事業

	推計児童数	ニーズ量
	人	人回
タイプA ひとり親	2,374	53
タイプB フルタイム×フルタイム		2,202
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）		809
タイプC' フルタイム×パート（月64時間未満）		266
タイプD 専業主婦（夫）		4,683
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）		12
タイプE' パート×パート（いずれかが64時間未満）		0
タイプF 無業×無業		6
全体	2,374	8,031

2-5. 一時預かり他

＜幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育）＞

	ニーズ量
	人日
タイプC' フルタイム×パート（月64時間未満）	2,046
タイプD 専業主婦（夫）	1,401
タイプE' パート×パート（いずれかが64時間未満）	10
タイプF 無業×無業	0
全体	3,457

＜2号認定による定期的な利用＞

	ニーズ量
	人日
タイプA ひとり親	11,077
タイプB フルタイム×フルタイム	24,931
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	25,080
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	0
全体	61,088

＜上記以外＞

	ニーズ量
	人日
タイプA ひとり親	2,220
タイプB フルタイム×フルタイム	8,249
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	6,490
タイプC' フルタイム×パート（月64時間未満）	4,241
タイプD 専業主婦（夫）	12,574
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	42
タイプE' パート×パート（いずれかが64時間未満）	20
タイプF 無業×無業	73
全体	33,910

2-6. 病児病後児保育、ファミリー・サポート・センター（病児・病後児）

<0～5歳以下家庭のみ>

	ニーズ量
	人日
タイプA ひとり親	138
タイプB フルタイム×フルタイム	3,196
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	1,795
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	36
全体	5,165

2-7. 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）（就学児）

<低学年>

	ニーズ量
	人日
タイプA ひとり親	0
タイプB フルタイム×フルタイム	0
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	171
タイプC' フルタイム×パート（月64時間未満）	0
タイプD 専業主婦（夫）	0
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	0
タイプE' パート×パート（いずれかが64時間未満）	0
タイプF 無業×無業	0
全体	171

<高学年>

	ニーズ量
	人日
タイプA ひとり親	0
タイプB フルタイム×フルタイム	0
タイプC フルタイム×パート（月64時間以上）	183
タイプC' フルタイム×パート（月64時間未満）	0
タイプD 専業主婦（夫）	0
タイプE パート×パート（双方月64時間以上）	0
タイプE' パート×パート（いずれかが64時間未満）	0
タイプF 無業×無業	0
全体	183